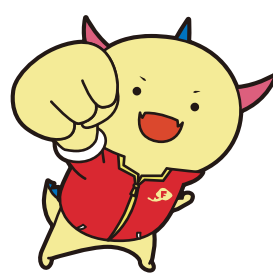


# 令和5年度6月補正予算が成立



令和5年度6月補正予算が6月定例県議会で成立しました。補正予算の規模は376億円で、当初予算を含めた一般会計の予算総額は5,237億円となりました。「北陸新幹線福井・敦賀開業」「人口減少」「物価高騰」への対策に主に力を入れて予算を計上しました。

## 北陸新幹線福井・敦賀開業対策

### 二次交通の充実

#### 観光地を周遊する移動手段の整備

- 県内バス事業者による駅発着の定期観光バスツアー等の立ち上げ準備を支援
- 恐竜博物館を拠点とした観光地周遊ループバスの実証運行を実施
- 上質なハイヤー・ジャンボタクシープランの導入支援
- 「ハピラインふくい」の観光列車の導入に向けた調査



ルートのイメージ

#### 観光客や地域住民の利便性向上

- 定額タクシーなどを新規導入する市町に対し支援
- タクシー配車アプリやキャッシュレス決済システムの導入支援
- 敦賀駅から小浜・おおい・高浜方面へ向かう直行バスの新規導入に対し支援



まち歩きイメージ

### まちづくり・観光地の磨き上げ

#### 観光地域のスケールアップ

- 歩道の石畳化や建物の外観改修による景観整備など、県内の観光素材を活かした観光地域のさらなる磨き上げに対し支援



坤櫓と土塀の復元イメージ(坤櫓は上図右)

#### 福井城坤櫓等の復元整備

- 坤櫓(ひつじさるやぐら)、本丸西側土塀の復元に向けた基本設計等を実施

#### 一乗谷朝倉氏遺跡への誘客拡大

- 「一乗谷朝倉氏遺跡」の案内サインの統一化、イベント実施、情報発信

#### 県都ランドデザインの推進

- 足羽川周辺のにぎわい拠点整備等の支援
- 足羽川周辺のライトアップデザイン計画の策定



足羽川のにぎわいのイメージ

### 誘客プロモーションの強化



恐竜展のイメージ

#### 大手マスメディアと連携した恐竜王国福井のPR

- 大手マスメディア社屋で開催される「恐竜展」において、首都圏をターゲットとした福井の魅力を発信

#### 北陸新幹線 開業直前首都圏キャンペーン

- JR東日本と連携した福井県キャンペーンを実施(埼京線車両への車内全面広告・車体広告、東京駅「スクエア・ゼロ」に恐竜等を掲出 など)

#### 県民主役のプロモーションCM制作

- 県民1,000人が「情熱駅長」としてCM出演し、首都圏に向け福井をPR

## 人口減少対策

### 結婚・出産・子育て応援

#### 結婚に対するサポート

- 新婚世帯の新生活に伴う経費の負担軽減のため、生活費用や奨学金返済等に使える県独自の支援金を拡充

対象世帯／世帯所得500万円未満かつどちらか一方が29歳以下(国の支援事業を活用する市町の居住者)  
支援金額／30万円(使途の制限なし)



#### 妊婦や子育て世帯の支援



- 妊婦や子育て世帯の外出をサポートする「ふく育タクシー」の運行を支援
- ふくい家事育児サポーター「ふく育さん」を安心して利用できる環境をモデル的に整備
- 「一時預かり施設」や「病児保育施設」などの空き状況を確認できるシステムを構築
- 保護者が「使用済みおむつ」を持ち帰らなくてすむよう、処分経費を保育所などに支援

#### 男性の育休取得を支援

- 男性が育児休業を取得しやすい環境整備を推進するため、男性従業員が通算15日以上育児休業を取得した企業に対し、複数年にわたって奨励金を支給

奨励金メニュー	15日あたり支給額	最大支給額/社
①代替人員確保奨励金	13万円	最大312万円
②同僚への応援手当奨励金	最大5万円	最大120万円
③育休取得者への手当奨励金	最大5万円	最大120万円
④長期(90日以上)の育休取得奨励金	—	50万円
計		最大602万円

(部下を持つ上司が取得した場合は、①に15日あたり3万円を加算)

#### 魅力ある保育の職場づくり

- 保育士等の処遇改善や保育補助者の確保などを総合的に実施し、魅力ある保育現場・職場づくりや保育士等が生涯働ける環境を整備(住居手当の支援、保育補助者等の拡充、保育士等のメンタルヘルスケア、UIターン者への支援金支給 など)



### 定住交流の促進



#### 都市部の共働き世帯のワーケーションを誘致

- 子どもを保育所等に預け、両親ともにワーケーションなどを行いながら、県内に長期滞在できるモデルを構築

#### ふくい移住ブームの創出

- 若者・子育て世代をターゲットに、福井の生活環境をPRする短編ドラマを配信

#### 理系企業へのUIターン就職を促進

- 理系企業に就職するUIターン者の奨学金返還支援制度について、認定要件の緩和や大学院等卒業生への支援額の拡充

\*理系企業…製造業、建設業、情報通信業、農林水産業、医療・福祉等

## 物価高騰対策

### 省エネ家電の購入を促進

- エネルギーの使用量の大きな家電(エアコン・冷蔵庫)について、省エネ性能の高い製品への購入・買替を支援するため、購入者に対して、「ふく割」を発行

図 ふくい省エネ家電購入応援キャンペーン事務局  
TEL:0776(43)0576

発行クーポン	割引額	割引条件
省エネエアコン割 省エネ冷蔵庫割	20,000円	省エネ性能ラベル★3.0以上 かつ 税込10万円以上の製品購入

発行期間 令和6年1月まで(予算上限に達し次第終了)



### 電気料・燃料価格高騰対策

- 国の支援が行き届いていない「特別高圧電力受電者」「LPガス使用者」に対する支援を拡充

#### ○特別高圧電力受電者

令和5年4月から9月までのいずれか一月の最大電力使用量×3.5円/kWh×6か月分  
1事業者当たりの上限額 400万円/月、最大2,400万円

#### ○LPガス使用者

事業者 1か月の利用料金が10万円以上:2万円  
1か月の利用料金が10万円未満:2千円  
一般家庭 2千円支援

図 経営改革課 TEL:0776(20)0367

- 原油価格高騰の影響により、経営に大きな影響が生じている交通事業者、医療機関、福祉施設、学校などの電気料金・燃料価格の高騰分を支援  
対象期間/令和5年4月~9月
- 高騰する肥料や農薬、施設園芸資材、配合飼料、漁業用資材等を支援
- 県立学校、私立保育所・幼稚園等における給食食材の値上がり分(15%)を支援